

事業所自己評価

事業所名：LITALICOジュニア お茶の水 教室

サービス：保育所等訪問支援

評価実施日：2025/03/14

担当者：管洋輔、阿部純一、中矢愛美

事業所内分析

事業所の強み

幼稚園や保育園だけでなく、小学校や中学校、児童養護施設等、様々な施設へ訪問支援を届けることができいております。また、年間の訪問件数も非常に多いため、様々な支援状況への対応経験の多い支援員が配置されています。また、子どもの特性やご家庭の様子を踏まえ、多角的な視点でお子様成長している様子を伝えることもできています。

事業所の弱み

訪問支援員の異動が一定あるため、同じ訪問員で数年単位での継続的な訪問支援の提供は難しいこともあります。また、多くの訪問支援の利用の希望をいただいている状況から、訪問日程の希望について100%でお応えできる状況ではありません。訪問の日程調整については、今後もご利用者様や訪問先の方々と相談を行いながら進めてまいります。

分析・検討結果

工夫していることや意識的に行っている取組等

スタッフ間での情報共有のミーティングを定期的を実施しています。支援技能に関する研修の実施も定期的に行っています。また、共有するためのツールを活用しながら適宜、複数の目が入る体制を取っているため、常に客観的な視点で支援ができるように努めています。

事業所として考えている課題の要因等

支援内容やご利用者様の情報について、常により多角的な視点で支援ができるように情報共有をしあうことで、ご利用者様へ関わる支援者の人数を増やしていくことなどの体制の強化を行っていきけるよう努めてまいります。

改善への取り組み

さらに充実を図るための取組等

チームでの支援を活性化させるために、会議開催の頻度や議題内容の精査を行い、限られた時間の中でより多角的な視点を担保できるような仕組みの改善を行っています。

改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等

より最適な支援を届けるためにも、常に「いま」の状況が最善なのかを自問自答し続け、改善が必要な箇所があれば改善し、進化を止めないようにチーム内でも自己研鑽を忘れないことが重要です。